プライバシーポリシー

本プライバシーポリシー（「プライバシーポリシー」または「トランザテルプライバシーポリシー」）は、トランザテルが管理および／または処理する個人データ（「個人データ」）の使用、共有、保護方法について概説するものです。また、個人データのプライバシーを保護するためにとられた組織的、技術的な措置と原則をすべてまとめています。

トランザテルのプライバシーポリシーは、2016年4月27日の一般データ保護規則（n°2016/679）（以下「GDPR」）および2018年5月14日のフランス「Loi sur la protection des données personnelles」を遵守しています。

お問い合わせ先

トランザテル

監視カメラ付き社団法人

RCS Nanterre 432 786 432

トゥール CBX

1 パセレル・デ・ルフレ

CS 70451

92913 パリ・ラ・デファンス・セデックス

フランス

+ 33 (0)1 70 75 24 00

ご不明な点は、当社のDPOにお問い合わせください。

データ保護責任者（DPO） dpo@transatel.com

トゥール CBX

1 パセレル・デ・ルフレ

CS 70451

92913 パリ・ラ・デファンス・セデックス

フランス

+ 33 (0)1 70 75 24 00

I. トランザテルが管理または処理する個人情報とは？

トランザテルにはさまざまな活動があります。そのそれぞれに対して、トランザテルの役割は異なります。
について。

- **加入者**データ加入者とは、Transatelが運営するモバイルオファーに加入している人のことを指します。Transatelはデータの管理者または処理者です。
- **クライアントのデータ**クライアントとは、Transatelを使用してモバイルのオファーを可能にするプロフェッショナルのことです。トランザテルはデータの処理者です。

トランザテルの各活動において、必要とされる情報はすべて同じではありません。トランザテルは、当社の従業員の業務およびトランザテルのサービスが機能するために必要な情報のみを収集および/または処理するように努めています。

個人データには、以下のような自然人に関する情報のみが含まれます。

- 当該情報（氏名等）から直接的に識別され、又は識別され得る者。
- その情報と他の情報（移動局統合デジタル通信網等）とを組み合わせることにより、間接的に識別することができる者をいう。

仮名化されたデータは、個人の特定を困難にすることでプライバシーリスクを低減することができますが、それでも個人情報であることに変わりはありません。

個人データを本当に匿名化できるのであれば、匿名化されたデータはGDPRの対象とはなりません。データが匿名化されているかどうかを理解するためには、Personal Dataが何であるかを理解することが重要である。

企業や公的機関に関する情報は、個人データではありません。ただし、個人事業主、従業員、パートナー、会社役員として活動する個人に関する情報については、個人を特定することが可能であり、個人としての情報に関連する場合は、個人データに該当する場合があります。

トランザテルは、以下の情報を収集および/または処理することがあります。

ビジネス向けモバイルサービスプロバイダ（MVNA、MVNE、901-A、901-E）として、トランスアテルは処理を行います。

- トランザテルのお客様を代表する個人に関する情報（氏名、住所、電話番号、電子メールなど）
- Transatelの顧客の加入者に関するトラフィック利用情報。

- 提供情報
- xDR（MSISDN、ICCID、呼出し番号など）。
- ボイスメール
- SMSコンテンツ
- データトラフィック情報（IPアドレス、訪問したウェブサイトなど）

トランザテルは、エンドユーザー加入者向けのモバイルサービスプロバイダー（MVNO、901-O）として、収集・処理します。

- 個人を特定できる情報（例：氏名、住所、電話番号、身分証明書の写しなど）
- 財務情報（例：IBANなど）
- Transatelの自社契約者のトラフィック利用情報。
  - 提供情報
  - xDR（MSISDN、ICCID、呼出し番号など）。
  - ボイスメール
  - データ内容
  - データトラフィック情報（IPアドレス、訪問したウェブサイト、ログなど）
- VIN（Vehicle Identification Number：車両識別番号）

トランザテルがM2M活動のために処理した情報は、トランザテルのM2M顧客を代表する個人に関連する場合を除き、GDPRの対象とはなりません。

II. 現地の法規制への対応

トランザテルは、事業を展開するすべての国において、現地の法律や規制を完全に遵守しています。

III. 収集および/または処理の目的

個人データの管理者として、トランザテルは自社の従業員を従事させ、自社の顧客および加入者にモバイルサービスを提供するために個人データを収集および処理します。

トランザテルは、個人データ処理業者として、自社の加入者にモバイルサービスを提供するMVNOの顧客に統合モバイルソリューションを提供するために個人データを処理します。収集と処理のほとんどは、契約上の義務に基づいて行われます。

また、トランスアテルは、犯罪の検出や防止などのために、法律や規制上の義務を遵守するために、お客様の個人情報の一部を必要とします。

IV. あなたのデータはどのように保護されていますか？

機密保持のため、トランザテルは、個人データの侵害を避けるための組織的および技術的措置を設定し、またデータが業務委託先によって運用される場合も同様とします。これらの対策は、データの損失、データの誤用、データの改ざん、データの消去を防ぐために実施されています。セキュリティ対策は、データの機密性と処理に応じてレベル分けされています。私たちは、法的要求事項に関してセキュリティポリシーを定めています。

V. 個人情報の所在

トランザテルが処理する個人データは、すべて欧州連合内にあります。欧州連合外の第三者に開示する場合、トランザテルは適切なレベルの保護が運用されているか、当社の第三者が欧州委員会により編集された「標準契約条項」に拘束されていることを保証します。

VI. 個人情報の保護

トランザテルでは、サービス提供のためのリアルタイムアクセス、障害防止のためのバックアップ、アーカイブなど、さまざまな目的のためにデータを保存しています。

当社がお客様の個人データを保存する期間は、お客様の契約の履行または適用される法的および規制上の義務に依存します。いかなる場合においても、お客様は、当社がお客様の個人データを保存する期間について知らされます。

また、トランスアテルは統計の目的でお客様の個人データを保持することができます。この場合、トランザテルはお客様の個人データを匿名化します。

VII.　原理・原則

トランザテルのプライバシーポリシーは、原則によって管理されています。これらの原則は、データ・プライバシー保護におけるトランセルの業務をリードしています。

A. トレーニングスタッフ

私たちは、GDPR遵守のために何が問題になっているかをスタッフに伝え、訓練する時間を割いています。また、定期的にトレーニングを実施し、従業員がこの規則を完全に理解できるようにしています。

B. プライバシー・バイ・デザイン

当社は、個人情報を取得する際には、必要な範囲のみに限定するよう留意しています。当社のスタッフは、個人データの利用を必要最小限に抑えるよう努めます。新しいプロジェクトにおいて、個人情報の必要性を評価するプロセスをまとめた文書を用意しています。

C. デフォルトでプライバシーを確保

Transatelは、人々のプライバシーを保護することに専念しています。この目標を達成するために、トランスアテルは常にデフォルトで最も保護的なオプションをお客様に表示します。トランザテルがこのオプションを変更できるのは、お客様の同意がある場合のみです。私たちは、デフォルトでのプライバシーに関するトランセルの行動をまとめたドキュメントを用意しています。定期的に更新しています。

D. 最小化

トランザテルは、そのサービスを機能させるために必要な情報のみを収集します。トランザテルは、収集するデータを制限しています。また、サービスの運営に必要でないデータは削除します。トランザテルは、定期的にすべてのシステムでパージを行い、必要なデータのみを保持するようにしています。

E. 協力

トランザテルは、事業を行っている地域の法令を遵守するために、データ保護当局に全面的に協力しています。トランザテルは、「説明責任」の義務を遵守するため、当社のセキュリティ対策に関するさまざまな文書を用意して

います。

F. アクセス制限

トランザテルは、個人データへのアクセスを許可されたスタッフのみに限定しています。私たちは個人データへのアクセスを管理しています。トランザテルはこのような機密資料を扱う訓練を受けた者にこのアクセスを許可しています。トランザテルは当社システムへのアクセスを保護するシステムを導入しています。

VIII. こじんけん

A. アクセス権

お客様は、いつでもご自身の情報にアクセスする権利を有します。私たちは、私たちのシステムにあるお客様に関するすべての情報をお客様に提供します。

B. 苦情記入の権利

当社のデータ処理方法に違反があると思われる場合、お客様はフランスのデータ管理当局に苦情を申し立てる権利を有します。フランス情報自由委員会(CNIL)。

C. 修正する権利

お客様に関する情報が不正確な場合、お客様は情報の修正または更新を当社に依頼することができます。この場合、情報の種類によっては、その正当性を証明する必要があります。

D. ポータビリティの権利

お客様は、お客様に関する個人データを機械で読み取り可能な形式で復元する権利を有します。トランザテルの活動に関しては、そのような権利は当社のどの事業にも関係しないことに留意してください。

E. 制約を受ける権利

お客様は、トランスアテルによるお客様の個人データの処理を制限する権利を有します。お客様のデータの保存は許可されていますが、それを使用することはできません。この権利は、特定の状況下でのみ適用されます。

F. 消去する権利（「忘れられる権利」）。

お客様は、当社のデータベースからお客様の個人データを消去する権利を有します。サービスの遂行には、要件により、お客様のデータの一部が必要であることをご理解ください。消去は、サービスの停止を意味します。

IX. プライバシーポリシーの変更

トランザテルは、プライバシーポリシーを変更する権利を有します。この場合、電子メールまたはその他の手段でお知らせします。今後の修正は、常に適用される規制に準拠します。

X. これらの権利をどのように行使するのか？

上記の権利を行使するためには、以下のいずれかの方法があります。

- dpo@transatel.com にメールを送る
- メール送信先郵送先：Delégué à la Protection des Données, Service Juridique, Immeuble Sense, 20 - 22 Rue Jean Jaurès, CS 90073, 92816 PUTEAUX CEDEX.